



第87号

〒441-3421 愛知県田原市田原町汐見5 田原文化会館内  
 TEL.<0531>22-2622 F A X.<0531>22-2625  
 Email: info@tahara-tia.jp



▲コンテスト出場者全員での記念撮影

## 第5回東三河日本語スピーチコンテスト

～1月25日(日) 田原文化会館 文化ホール～

豊橋市、田原市、新城市、豊川市、蒲郡市に在住する外国人が日本語でスピーチする東三河日本語スピーチコンテストが開催されました。

今回で5回目となったこのコンテストは、各地区の予選を通過したペルー、ブラジル、中国、韓国、ベトナム、インドネシア、フィリピンの小学生から社会人までの25人が出場し、小中学生の部は3分間、高校生以上一般の部は5分間スピーチをしました。

出場者は将来の夢や、母国と異なる言葉や文化の違いに戸惑いながらも日常生活を通して感じたことなどを流暢な日本語で、ジェスチャーを交えながら感情豊かに表現していました。受賞者は以下のとおりです。

### 小学生の部

最優秀賞	山脇 ユミ (豊橋市立東陽中3年・ブラジル)
優秀賞	山口 小百合 (豊橋市立石巻小5年・ブラジル)
特別賞	ベラリアル マウリシオ (新城市立新城中1年・ペルー)
特別賞	宮平 ジャニカ (蒲郡市立塩津小6年・フィリピン)

### 高校生以上一般の部

最優秀賞	キム ジホ (田原市 成章高校2年・韓国)
最優秀賞	早野 良恵 (豊橋市 豊橋西高校1年・ブラジル)
特別賞	フラミニアーノ ライアン (新城市 会社員・フィリピン)
特別賞	李 文慧 (田原市 技能生・中国)

(敬称略)

## 第7回国際理解講座

～2014年11月16日（日）田原文化会館 多目的ホール～

外国人による日本語のスピーチコンテストと、第23回市民海外派遣の帰国報告会が開催されました。前半のスピーチコンテストには、中国と韓国出身の6名の方が、それぞれの想いを語りました。韓国出身で、成章高校の留学生のキム ジホさんは、冒頭で「浜辺の歌」を歌い、日本の高校の部活動が、いかに真面目に行われているかを、そして、そのように何でも想いを込めて一生懸命にやっていたら結果はついてくるということを熱く語りました。また、中国出身の樊榮さんは、大好きな日本のアニメの1シーンを説明し、それが桜の下で繰り広げられたこと、そんな桜の景色をずっと見たいと思っていたこと、日本にはそのような美しい景色が多くあることをジェスチャーを交え話しました。スピーチコンテストの結果は以下の通りで、上位3名は「第5回東三河日本語スピーチコンテスト」に出場しました。

後半の「第23回市民海外派遣帰国報告会」は、2014年9月19日～24日にアメリカ・プリンストン市とジョージタウン市を訪れた参加者10名による報告が行われました。プリンストン市では市制200周年記念事業に参加し市民と交流したこと、ジョージタウン市では、懐かしい友人たちと再会できたこと、両市ともとても歓迎してもらったことなどをそれぞれの視点から報告を行いました。



▲市民海外派遣帰国報告会のようす



▲韓国からの留学生 キム ジホさん



▲スピーチコンテスト出場者の皆さん

### 日本語スピーチコンテスト結果

(敬称略)

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1. 理事長賞   | キム ジホ   |
| 2. 事務局長賞  | 樊 榮     |
| 3. 日本語教室賞 | 李 文慧    |
| 4. 審査員特別賞 | 森口 マリ   |
| 5. 敢闘賞    | 丁 承斌    |
|           | // 宗 夢鈴 |
|           | // 朱 紅  |

## 「親子DE英語遊び」～Happy Halloween～

～2014年10月25日（日） 田原文化会館～

田原市民まつりのこの日、文化会館が人で賑わう中、ハロウィーンパーティーをたはら国際交流協会事務局で行いました。午前と午後の2回、魔女などに仮装したスタッフが子ども達に英語でハロウィーンの絵本の



▲トイレットペーパーでミイラ作り

読み聞かせをしたり、ピンポン玉のリレー、トイレットペーパーでミイラになって出来栄を競うゲームをして楽



▲ハロウィーンの絵本の読み聞かせ

しました。その後、仮装した子ども達と会館内をパレードし、たくさんの方々に見ていただきました。最後にはトリック・オア・トリート（お菓子くれないとイタズラするぞ!）を言ってもらい、お菓子を配りました。

ハロウィーンパーティーは今年初めての試みでしたが、私達大人も子どもも、そして、市内在住の外国人や留学生もみんなで楽しむことが出来たので、毎年恒例のイベントになればいいなと思っています。

## クリスマス会

～2014年12月13日（土） 華山会館～

毎年恒例となっている、たはら国際交流協会のクリスマス会が開催されました。

例年、田原市在住の外国人が腕をふるって自慢の料理を披露してくれるのですが、今年は急な選挙のために、会場を華山会館に移しての開催となりました。さすがに、みんなで料理を作ることはできませんでしたが、参加者の中には差し入れとして自慢の料理を持参された方もあり、十分異国の味を堪能することができました。また、突然の会場変更にもかかわらず、大人から子供まで合わせて126名の参加がありました。会場は広く、明るく、華やかでクリスマスにはぴったりでしたが、スタッフは突然の会場変更により多少の不便も…。来年も楽しいクリスマス会が開催できるよう、いろいろ検討します。



▲クリスマス会に参加してくれたにほんご教室の皆さん



▲ピンゴゲームの景品をゲット!



たはら国際交流協会では、毎週金曜日の19：30～21：00と日曜日の10：30～12：00に、にほんご教室を実施しています。

最初の開催は2000年の5月。もう15年近くも続く教室です。初めの頃は、国際結婚で市内に住むことになっ

た女性が主だった生徒さんでした。教える側のスタッフも、日本人だから、日本語が話せるからというぐらいの意識で、教え方は手探りの状態でした。ですから、語学を学習する教室と言うより、普通の生活が困らないよう雑談をしながら日本の風習や習慣を伝え、教室に通う中で知り合いを作り、地域になじんでもらえるよう独自のアットホームな教室づくりを行ってきました。

最近では技能実習で田原市を訪れる外国人が増加し、にほんご教室に通う目的も様変わりしています。技能実習でやってくる外国人の多くは、日本滞在中に実用日本語検定を取得しようと勉強しています。とても熱心に取り組んでいて、文法的に正しい日本語を話せるようがんばっています。中国以外の外国から技能実習に来た人でも漢字を読んだり、書いたりできる人もいて、教えるスタッフも勉強しないと教えられない言い回しや日常会話で使わない言葉に出くわすことが多々あります。検定用のテキストやインターネットを駆使して、生徒と二人三脚で学習しています。でも、教室開設当初からのアットホームな教室づくりや、地域との交流が図られるような取り組みは現在も続いています。日本の文化や四季折々の行事を知ってもらおうと、お花見、浴衣の着付け教室、お抹茶の飲み方の所作を学ぶお茶会、ほかに田原祭りに参加したり、その後の花火鑑賞、サツマイモの植え付けや収穫体験など教室から飛び出して屋外での勉強会もたくさん実施しています。



▲リニューアルした蔵王山展望台で

教室は無料、受講者も教える側のボランティアスタッフも随時募集中です。学びたい人教えてみたい人どちらも大歓迎です。興味のある方はぜひ一度教室を訪れてみてください。

## 編集後記

渥美半島では菜の花がまっさかり。母校の前にも広い菜の花畑がありますが、その小学校は今年で閉校です。2年間通っただけですが、閉校式には出席しました。感慨深いものがありました。(KZ)

一般住宅からビルまでOK!!

KAWAJI GUMI

見積無料

総合建物 **解体** 工事

河合組 TEL.0531-25-0011

愛知県田原市野田町弥次兵衛58

Amano Pump

株式会社天野ポンプ

給排水衛生設備・空調設備・機械設備・井戸設備

TEL 0531-24-1888 FAX 0531-24-1777

http://www15.ocn.ne.jp/~amano-pu/